

京都文教大学 2011 年秋学期講義 「宇宙の科学」

火曜 4 限 (14 : 40~16 : 10)、G101 教室

担当教員

磯部洋明 (京都大学宇宙総合学研究ユニット・特定講師、京都文教大学・非常勤講師)

連絡先 : isobe@kwasan.kyoto-u.ac.jp までメールにて。講義日以外は文教大にはいないので注意

授業の目的

1. 宇宙と科学に関する新しい知識を学び、自分が生きている世界・環境に関する理解を深める
2. 科学の面白さや知的好奇心を満たす喜びを知る
3. 科学を学ぶ意義 (知識と思考方法の両方で) を理解する
4. 地球、人類、自分自身の存在を、宇宙の時間・空間的広がりの中で捉える視点を獲得する

授業の進め方

- ・ 宇宙の成り立ち、様々な天体、地球環境と生命、宇宙と人間社会の関わりなどについて解説する
- ・ 毎回パワーポイントの資料を使って進行する。テキストは特になし
- ・ 授業の終盤では、ワークショップ形式の議論なども行う

成績評価について

- ・ 毎回授業内容に関するアンケートを記入し、その提出をもって出席とする
- ・ 授業期間中 2,3 回の小レポート、及び期末レポートを課す
- ・ 成績は出席とレポートの採点結果に基づいて評価する
- ・ アンケートの記述内容は成績評価の対象にはしない (下記「お願い」参照)

注意事項

- ・ 東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故以降、科学と社会の関わりが大きな問題となったことを受け、授業内容にシラバスから若干の追加、修正がある
- ・ 授業で使った資料は <http://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/~isobe/etc/kbu11/> からダウンロードできるようにするので、ノートを詳しく取る必要はない。話を聞いて考えることに集中してほしい

お願い

授業中に取ったアンケートのうち個人情報 (氏名と学籍番号) をのぞいた部分を、「宇宙・科学を学ぶことの教育学的意義」や「科学コミュニケーション」に関する調査研究に使用させて頂くことがあります。データの取り扱いには十分注意し、個人情報が外部に出ることはありません。アンケート結果が調査研究に利用されることを望まない方は、その旨初回アンケートに記入して下さい。その場合は、出席のカウントと、磯部が次回以降の授業の参考にするこのみに使用します。